



伊予三島ロータリークラブ

「ふれあいの女神」
 制作者：北村西望
 (伊予三島運動公園)

インスピレーションになろう



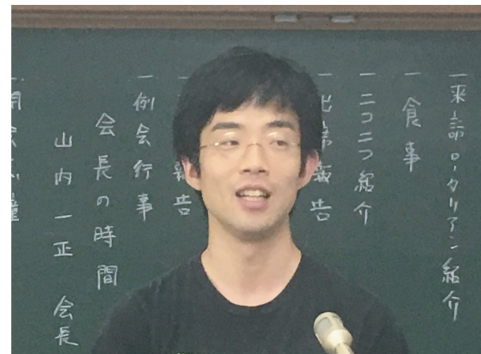
事務局 四国中央市金生町下分789-1 四国中央商工会議所内
 http://www.iyomishima-rc.jp TEL(0896) 58-3530
 E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX(0896) 58-6294
 例会 金曜日 12:10~13:10
 ■会長/山内一正 ■幹事/大西克弘 ■広報委員長/植村幸浩

2018-19年度国際ロータリー会長

No. 6
 平成 30.8.10
 第 3103 回

石積み学校

金子玲大



伊予三島ロータリークラブの皆様初めまして。金子玲大と申します。本日はお招きいただきありがとうございます。私は普段、徳島県を中心に農地の空石積みの修復と技術継承の活動をしています。空石積みというのは石の間にコンクリートを使っていない石積みのことです。石積みと言えば、お城の石垣が有名ですが、日本の山間地では家を建て、田畑を耕すための生活するための石積みもたくさん残っています。しかし、今ではその技術はほとんど継承されていません。私は大学生の頃に徳島県吉野川市の高開という石積みの集落を知り、石工の高開文雄さんに石の積み方を習いました。その後、石積みの面白さを知り、大学卒業後は一旦大手の建設コンサルタントに就職したのですが、3年で辞め、石積みの世界に飛び込みました。2009年には当時徳島大学の先生であった真田先生とともに石積みの積み方が学べる「石積み学校」という学校を設立しました。今では月に1回くらい学校を開催しており、今まで全国44箇所の石積みを修復し、400人くらいの方が参加しました。参加する方は里帰りした夫婦、農業している方や造園屋さんなど色々な方がいらっしゃいます。多くの方が、近くに積む技術を持っている人がいない、重機が入れない狭い土地だったり石積みの技術が必要であるのにそれを使える人がいなくて困っています。

石積みの面白いところは、まず色々な形の石をそのまま使うので積み方のパターンが無数にあるのですが、基本的なルールは3つしかなくてシンプルだということです。つまり数日しか積み方を学んだ人でもそれなりに積むことができるし、どれだけ熟練したとしても技術向上の余地があるということです。また、最近では石積みの技術は環境に優しい、持続可能といった観点でも見直されています。崩れた石材をそのまま使うことができるし、遠くから材料を運ぶ必要がありません。そして自分達で扱える技術なので、自分たちで土地を管理することもできます。コンクリートが登場してから空石積みはほとんど使われなくなったのですが、ヨーロッパでも空石積みの良いところが認められつつあり、フランスでは公共工事で試験的に空石積みを使っている事例もあります。石積みがただ単に伝統だから価値があるというわけではなく、一周回って価値がある技術になっているということです。これからも石積みの修復と技術継承の活動を広げていく予定です。皆様のお近くで石積みが崩れて困っているところがあればお知らせいただくと幸いです。ありがとうございました。



第3103回 例会 記録 平成30年8月10日

開会 山内一正 会長

来賓紹介
 石積み学校 金子玲大 氏

出席報告
 出席会員 (34名中) 27名
 出席率 81.82%
 第3101回修正出席率 81.82%

会長の時間
 ○出席表彰
 森川教義君 (32年)、中野 哲君 (13年)

幹事報告

例会行事
 会長の時間
 山内一正 会長
 「石積み学校」
 金子玲大 氏

ニコニコ紹介
 山内一正会長～本日の例会事業は石積み学校の金子先生をお願いしております。伊予三島ロータリークラブへようこそ。

外山英敏君～最近始めた書道参考資料に「名言名句墨場辞典」というものがあります。その中で10句ほど名文句を書き抜いてみました。皆様のご参考になれば幸いです。

出席表彰～森川教義君、中野 哲君

8月24日プログラム予定
 会員増強・職業分類委員会